

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、未払金、前受金、前受会費、預り金及び未払法人税等を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	24,764,223	25,774,702
振替預金(会費)	12,757,511	11,826,797
振替預金	2,774,400	3,225,900
普通預金	9,232,312	10,722,005
未収金	517,500	557,375
前払金	170,352	385,713
合 計	25,452,075	26,717,790
未払金	39,470	344,318
前受金	236,000	775,000
前受会費	3,856,800	3,885,700
預り金	61,168	71,296
未払法人税等	70,000	70,000
合 計	4,263,438	5,146,314
次期繰越収支差額	21,188,637	21,571,476

3. 予算額と決算額との差異が著しい科目及びその理由

- (1) その他の事業収入のうち国際会議準備金において、決算は予算より減少した。これは、準備開始時点における仮払額が見込みより少なかったことによる。
- (2) その他事業費支出のうち ISUD10 支出において、決算は予算より減少した。これは、上記(1)と同様の理由による。